授業改善推進プラン

担当教科(数学) 学年(1学年)

学力調査・アンケート等の課題分析

【質問調査】

- ・授業のはじめに、目標(めあて・ねらい)が示されている(当てはまる・まあ当てはまる:27名(100%))
- ・「わかった」「できた」と感じる機会があり、わかりやすい(当てはまる・まあ当てはまる:27名(100%)
- ・学ぶ楽しさを感じる。(当てはまる・まあ当てはまる:26名(97%)
- ・授業の最後に学習を振り返る場面がある(あまり当てはまらない・当てはまらない:3名(11%)
- ・授業に積極的に取り組んでいる(あまり当てはまらない・当てはまらない:3名(11%)
 - ⇒積極的に取り組める課題設定。授業の最後の振り返る時間が不十分。

授業等の課題分析

- ・学習内容の理解や定着(課題に集中して取り組み、自ら進んで学習する姿勢)
- ・家庭学習の提出率(計画的に学習を進め、期限までに提出する)
- ・自らの学習過程を振り返って、評価・改善をする。

(「振り返りシート」や「ワークシート」を活用して具体的に記入する)



目指す授業

数学の楽しさやよさを実感し、主体的に学習できる授業



授業改善のための具体的な方策

- ・興味・関心をもてるような社会の事象と結びついた課題設定
- ・「振り返りシート」や「ワークシート」の工夫
- ・自らの学習過程を振り返り、次の学びに向かうようにするための個別指導
- ・ICT を活用した効果的な協働学習
- ・継続的な家庭学習

授業改善推進プラン

担当教科(数学) 学年(2学年)

学力調査・アンケート等の課題分析

【質問調査】

- ・授業のはじめに、目標(めあて・ねらい)が示されている(当てはまる・まあ当てはまる:28名(94%))
- ・他者の考えや思いを取り入れ、自分の考えを広げ深めることができている。(あまり当てはまらない・あてはまらない:6名(20%))
- ・自分の考えを書いたり、発表する機会が与えられている。(あまり当てはまらない・あてはまらない:5名(17%))
- ・学ぶ楽しさを感じる。(あまり当てはまらない・あてはまらない:4名(13%))
 - ⇒発表して自分の考え方を伝える機会が不十分。興味・関心をもつような課題設定が必要。

授業等の課題分析

- ・学習内容の理解や定着(課題に集中して取り組み、自ら進んで学習する姿勢)
- ・家庭学習の提出率(計画的に学習を進め、期限までに提出する)
- ・自らの学習過程を振り返り、評価・改善をする。

(「振り返りシート」や「ワークシート」を活用して具体的に振り返る)

・自らの考えを発表し、他者の考えを取り入れる (深い学びができる数学的活動の時間設定)



目指す授業

数学の楽しさやよさを実感し、主体的に学習できる授業



授業改善のための具体的な方策

- ・興味・関心をもてるような社会の事象と結びついた課題設定
- ・ICT を活用した効果的な協働学習
- ・自分の考えを伝えたり、他者の考えを取り入れたりして、新しい考えを構築する数学的活動
- ・課題解決をしたときの相互評価の工夫
- ・「振り返りシート」や「ワークシート」の工夫
- ・継続的な家庭学習

授業改善推進プラン

担当教科(数学) 学年(3学年)

学力調査・アンケート等の課題分析

【質問調査】

- ・授業のはじめに、目標(めあて・ねらい)が示されている(当てはまる・まあ当てはまる:20名(95%))
- ・「わかった」「できた」と感じる機会があり、わかりやすい(当てはまる・まあ当てはまる:20名(95%)
- ・授業に積極的に取り組んでいる(当てはまる・まあ当てはまる:20名(95%)
- ・板書や資料 (プリント、ワークシートや教材) がわかりやすい (当てはまる・まあ当てはまる:20名(95%))
- ・自分の考えを書いたり、発表する機会が与えられている。(あまり当てはまらない・あてはまらない:4名(19%))
- ・授業の最後に学習を振り返る場面がある(あまり当てはまらない・当てはまらない:4名(19%) ⇒発表して自分の考え方を伝える機会が不十分。授業の最後の振り返る時間が不十分。

【領域診断の分析】

・1 次関数の利用(直線の式を求める、図形との融合問題)、式や図形の証明、規則性、図形(作図、体積) ⇒表、式、グラフ、図形などの見方・考え方を働かせた学習内容の定着が不十分。

授業等の課題分析

- ・自らの学習過程を振り返り、評価・改善をする。 (「振り返りシート」や「ワークシート」を活用して具体的に振り返る)
- ・自らの考えを発表し、他者の考えを取り入れる(深い学びができる数学的活動の時間設定)



目指す授業

数学の楽しさやよさを実感し、主体的に学習できる授業



授業改善のための具体的な方策

- ・自分の考えを広げるための、ICTを活用した効果的な協働学習
- ・自分の考えを伝えたり、他者の考えを取り入れたりして、新しい考えを構築する数学的活動
- ・他領域と結び付けた課題を扱い、図、表、式など多様な考えができる課題解決演習
- ・「振り返りシート」や「ワークシート」の工夫
- ・自らの学習過程を振り返り、次の学びに向かうための個別指導